



6/13
(月)

商工会ロードミラー清掃 交通安全に貢献できたら



丁寧に磨き上げる会員

長島町商工会は6月13日、商工会の日にあわせて毎年行っている、町内のロードミラー清掃を行いました。

同会青年部員と長島建友会の会員も加わり、参加者34人は軽トラックなどに清掃用具を積んで各地区を巡回しました。

当日はあいにくの雨でしたが、349基のロードミラーを一つひとつ丁寧に磨き上げていきました。

同会の木場盛二会長は「商工会会員や町民のかたがたの交通安全に貢献できたら」と話しました。

6/14
(火)

川床小で景観学習 長島の素晴らしさを再確認

6月14日、川床小学校(松永貢校長・108人)で郷土の素晴らしさを再確認する「かごしま景観学習」がありました。

これは県が行っている学習で、同小では令和3年度から始まりました。

当日はかごしま探検の会の東川隆太郎さんを招き、同小3・4年生の児童ら39人が風景と景観の違いや長島はどうやってできたのかなどを学んでいました。

学習は質問を交えながら進み、時折「へー、そうなんだ」と驚いた声が上がっていました。最後には長島の

長島の景観について学ぶ児童ら



好きなところを発表し、児童らは長島の景観の素晴らしさを改めて感じた様子でした。

6/16
(木)

町内施設などにジャガイモ寄贈 ジャガイモで盛り上げる

エグチベジフル出荷生産者組合は6月16日、町内の介護施設や保育園、幼稚園にジャガイモを寄贈しました。

これは同組合が、コロナ禍の中でも町内の高齢者や子どもたちがジャガイモを食べて元気になってほしいという思いで行っています。

エグチベジフル株式会社の江口六甲さんは「ジャガイモを食べることで少しでも笑顔になってもらいたい。ジャガイモの力でさらに長島を盛り上げていけたら」と話しました。

川添町長にジャガイモを手渡す江口さん(写真中央)



寄贈したジャガイモは139箱(約1,400kg)で、町内16カ所に届けられました。配布前には、川添町長に今回の寄贈について報告しました。